

令和 4 年度 歯科口腔保健対策に関する事業の概要

1 歯科口腔保健推進に関する事業

「あいち歯と口の健康づくり八〇二〇推進条例」及び「愛知県歯科口腔保健基本計画」に基づき、乳幼児から高齢期までの生涯を通じた歯科疾患の予防、歯の喪失防止及び口腔機能の維持向上に関する施策を推進し、歯・口腔の健康保持増進を図る。

(1) 歯科口腔保健対策部会・同ワーキンググループ（健康対策課）

○保健、医療、教育、その他の関係機関・団体等が情報を共有し、健康日本 21 あいち新計画及び愛知県歯科口腔保健基本計画の指標の進捗状況を評価するとともに、愛知県の歯科口腔保健対策の総合的な推進に向けて協議する。

部会（1 回）	令和 4 年 2 月予定 歯科口腔保健基本計画の最終評価
ワーキンググループ （2 回）	1) 歯科口腔保健基本計画の最終評価の検討 2) 「災害時歯科保健活動ガイドライン」の検討

(2) 愛知県歯科衛生士人材育成支援事業（健康対策課、保健所） 国庫

○県保健所歯科衛生士及び市町村歯科衛生士の人材育成に係る支援体制を整備する。

検討会議（1 回）	12 月予定 研修の体系・内容、人材育成ガイドラインの検討
ワーキンググループ （1～2 回）	4 月 27 日：保健所委員による検討 8 月予定
新任研修（3 回）	5 月 24 日、8 月 18 日、11～12 月予定 指導者参画 実地研修随時（保健所）
調査・研究	研究テーマ 「仕上げみがきを行う親を増やすための子育て支援の実践」

(3) 歯科口腔保健推進研修事業（保健所 2 地区） 国庫

○歯科専門職及び地域関係者の資質向上と相互の連携を促進するための研修を行う。

地区研修（2 回）	時期未定、尾張・三河地区の保健所で企画・開催 テーマ案「母子健康診査マニュアル改正による現状と課題」
-----------	---

(4) 歯と口の健康づくり推進会議（保健所 各 1 回）

○地域の関係機関・団体が課題や情報を共有し、歯科口腔保健対策の推進に向けて検討する。

(5) 地域歯科保健評価事業（保健所、健康対策課）

○地域における歯科保健データの収集・分析・評価・還元を行う。

○市町村歯科保健診断支援プロジェクト（案）の企画準備を行う。（愛知県歯科保健情報管理システムと連動）

（６）地域歯科保健課題対応事業（保健所、健康対策課）

○健康格差の縮小を図ることを目的に、地域の歯科口腔保健状況の実態を踏まえ、地域の歯科口腔保健課題に対応した取組を行う。

ア 地域歯科保健課題対応事業（保健所）

地域の歯科保健課題に応じて、連携・調整機能の強化、調査研究、普及啓発等を行う。

11 保健所	会議：9、研修 11、調査 4、普及啓発 6
--------	------------------------

イ 歯科保健課題対応研修（健康対策課）

保健所の本事業の実施において、効果的かつ円滑な取組に向けた研修を行う。

全体研修（1～2回）	5月24日：オーラルフレイル、8月18日：健康格差 10月6日：災害時歯科保健活動
保健所職員研修（1回）	6月：事業評価、9月：地域診断

（７）地域歯科保健活動支援事業（保健所）

○ライフステージに応じた歯科疾患予防、口腔機能維持向上等の取組が円滑かつ効果的に展開されるよう、市町村、地域関係機関等が実施する歯科保健活動を支援する。

①乳幼児 ②学齢期 ③フッ化物洗口 ④歯周病対策 ⑤口腔ケア連携 ⑥医科歯科連携

（８）歯科相談事業（保健所）

○生活習慣に起因する歯科疾患に関する歯科相談窓口を開設する。

（９）歯科疾患実態調査（該当保健所） 国庫（5年ごとに実施、令和3年度中止）

○国民の歯科保健状況を把握し、今後の歯科保健医療対策の推進に必要な基礎資料を得る。

（10）若い世代からの口腔ケア推進事業（委託：愛知県歯科医師会） 国庫

○若い世代が自ら定期的に口腔管理を行う習慣を獲得し、若い世代から生涯良好な口腔環境を維持することに繋げる。

（11）障害者（児）歯科口腔保健推進研修事業（委託：愛知県歯科医師会） 国庫

○施設職員に対する人材育成により、障害者（児）の歯科疾患の予防及び重篤化を防ぐ。

（12）働く世代の歯と口の健康管理支援事業（委託：愛知県歯科医師会） 国庫

○職域保健関係機関及び市町村と連携・協働し、事業所及び地域における歯と口の健康づくりの推進、従業員及び住民の定期的な歯科検診を促進するための支援体制を整備する。

（13）歯科口腔禁煙支援研修事業（委託：愛知県歯科医師会） 国庫

○歯科医療関係者を対象に、禁煙支援の体制整備を図るための研修を行う。

（14）【新規】高齢者口腔機能評価推進事業（委託：愛知県歯科医師会） 基金

○オーラルフレイル対策の推進に向けて、高齢者の口腔機能評価を適切に行う歯科医師の増加と、口腔機能評価を導入した後期高齢者歯科健診を実施する市町村の増加を図る。

2 歯科医療推進に関する事業

障害者（児）、要介護高齢者、へき地等の歯科医療の整備の他、歯科医療関係者の人材育成及び人材確保を行うことにより、県民の歯と口の健康保持増進を図る。

（１）在宅歯科医療普及研修事業（委託：愛知県歯科医師会） 基金

○多職種の病院関係者等を交えて在宅歯科医療関係者向けに研修を行い、入院中から在宅への切れ目のない口腔健康管理に向けた連携体制を強化する。

（２）地域包括ケア対応歯科衛生士養成事業（委託：愛知県歯科衛生士会） 基金

○医療介護の多職種と連携・調整しながら口腔健康管理を行う歯科衛生士の人材確保を図るとともに、各地域で主体的に人材育成と多職種連携を進める指導実践者を養成する。

（３）在宅歯科医療連携室事業（委託：愛知県歯科医師会） 基金

○在宅歯科医療の体制確保に向けて、地域のニーズと課題を把握するとともに、地域における保健・医療・介護・福祉との連携強化、在宅歯科診療に従事する人材確保を進める。

（４）歯科衛生士再就業支援事業（委託：愛知県歯科医師会） 基金

○在宅歯科医療及び口腔ケアに従事する歯科衛生士の人材確保のため、関係機関・団体と連携し、未就業歯科衛生士の復職支援、働きやすい職場環境の整備による就業継続を促進する。

（５）歯科衛生士離職防止事業（委託：愛知県歯科衛生士会） 国庫

○歯科診療所勤務の若年層の歯科衛生士の離職防止を図るため、新人教育担当者の指導能力の向上と課題共有・情報交換を行う研修を開催し、人材育成に係る支援体制を充実させる。

（６）【統合】在宅歯科保健医療設備整備費補助金（補助：歯科医療機関） 基金

○歯科訪問診療を実施する、又は新たに取組む歯科医療機関に対して、在宅療養者の口腔ケア及び口腔機能管理を含めた歯科診療に必要な医療機器等の整備に係る経費を補助する。

（７）歯科医療推進事業費補助金（補助：愛知県歯科医師会）

○障害児（者）及び休日歯科医療の確保、障害者児（者）、在宅療養高齢者及びへき地住民に対する歯科検診と予防対策事業に係る経費を補助する。

- | | |
|-------------------|----------------------|
| ① 障害者・休日歯科診療事業 | ② 施設入所障害児（者）歯科医療推進事業 |
| ③ 在宅療養高齢者歯科保健推進事業 | ④ へき地歯科健診事業 |

（８）地域歯科保健推進費補助金（補助：愛知県歯科医師会）

○県民の歯科疾患の予防及び早期治療を図るための歯科保健事業に係る経費を補助する。

- | | |
|--------------------|----------------|
| ① 歯の健康センターの開設 | ② 歯科健康教室の開設 |
| ③ 県民と共に考える愛知歯科保健大会 | ④ マスメディア広報事業 |
| ⑤ 災害歯科保健医療対策事業 | ⑥ 地域医科歯科連携推進事業 |

（注）国庫：医療施設運営費等国庫補助金、生活習慣病対策費国庫補助金
基金：地域医療介護総合確保基金

〈参考 1〉 令和 4 年度 主な委託事業の概要

1－（10）若い世代からの口腔ケア推進事業

（委託先：一般社団法人愛知県歯科医師会）

1 事業目的

本県における歯科口腔保健の課題である歯周病は、法定の歯科検診の受診機会のない成人期以降に増加することから、若い世代が自ら定期的に口腔管理を行う習慣を獲得し、若い世代から生涯良質な口腔環境を維持することに繋げる。

2 事業内容

（1）若い世代の歯科検診の実施

県内の大学等の学生に対して、400 名程度の歯科検診を実施する。

（2）若い世代への出前講座の実施：4 回程度

検診を実施した大学等の学生に対し、歯科医師が歯周病予防の講義・実技指導（以下「出前講座」という。）を実施する。

（3）口腔ケア推進会議の開催：3 回

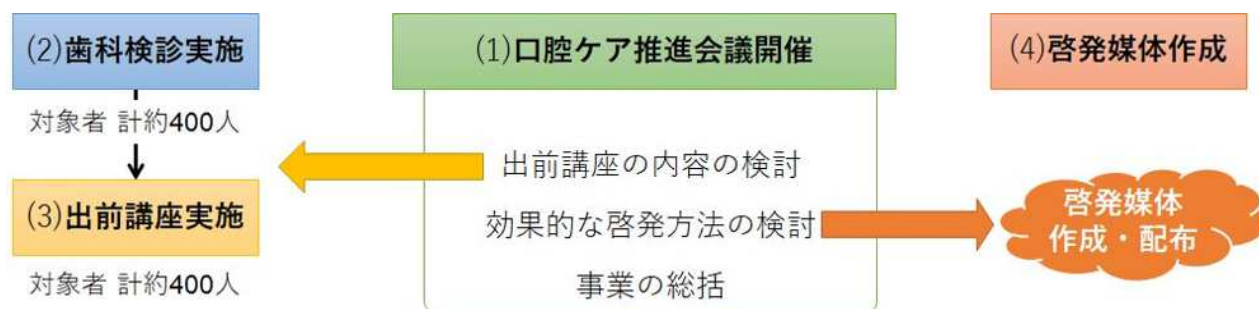
啓発媒体、効果的な啓発方法、出前講座内容、事業報告の検討を行う。

（4）啓発媒体の作成

ア 啓発リーフレットの作成・送付（20,000 部）

【送付先目安】県内大学・短期大学及び送付希望のある県内専門学校

イ 啓発動画の作成・公開



【参考】令和 3 年度実績

	名古屋医健 スポーツ専門学校	名古屋医専	東海学園大学	金城学院大学	計
歯科健診	—	3 回 600 名	—	—	600 名
出前講座	43 名	Web 168 名	151 名	2 回 96 名	453 名

1 - (11) 障害者（児）歯科口腔保健推進研修事業（案）

（委託先：一般社団法人愛知県歯科医師会）

※内容検討中

1 事業目的

障害者福祉サービス事業所に勤務する施設職員に対して口腔ケアの研修及び講習会を実施することにより、障害者（児）の歯科疾患の予防および重篤化を防ぐ。

2 事業内容

（1）研修企画会議：3 回程度

○内 容：研修及び講習会の内容検討を行う。

○構成員：歯科医師、歯科衛生士

（2）歯科医師による施設職員に対する研修会の開催：2 回程度

ア 対象 障害福祉サービス事業所に勤務する施設職員

イ 内容 事例紹介・障害者の口腔保健の基本・定期的口腔ケアへの導入法

（3）歯科衛生士による口腔ケアの講習会開催：20 回程度

ア 対象 障害福祉サービス事業所に勤務する施設職員

イ 内容 施設職員に対する口腔ケアの講習会を各施設で実施

（4）障害者（児）歯科口腔保健推進研修事業報告書作成送付

関係施設、市町村、保健所等の関係団体及び健康対策課に配布する。

（5）事業の実施にあたっては、入所する者等の実態の把握及び口腔ケアに取り組まれていない施設の優先実施や対象が特定の施設に偏ることがないように、対象施設と打合せを行った上で実施する。

【参考】令和3年度実績

		場 所	受講者数
歯科医師による 施設職員に対する研修会	第1回	愛知県歯科医師会館	96 名
	第2回	愛知県歯科医師会館	65 名
計			161 名

種 別	実施施設数	受講者数
歯科衛生士による口腔ケア講習会	14 施設	152 名

1 - (12) 働く世代の歯と口の健康管理支援事業（案）

（委託先：一般社団法人愛知県歯科医師会）

※内容検討中

1 事業目的

働く世代に対する歯と口の健康管理の推進を図るため、保険者をはじめとした職域保健関係機関及び市町村と連携・協働し、事業所及び地域における歯と口の健康づくりの推進とともに、従業員及び住民の定期的な歯科検診を促進するための支援体制を整備する事業を実施する。

2 事業内容

（1）歯と口の健康管理支援研修会の開催：5 回程度

ア 保健事業企画担当者対象

イ 保健指導担当者対象

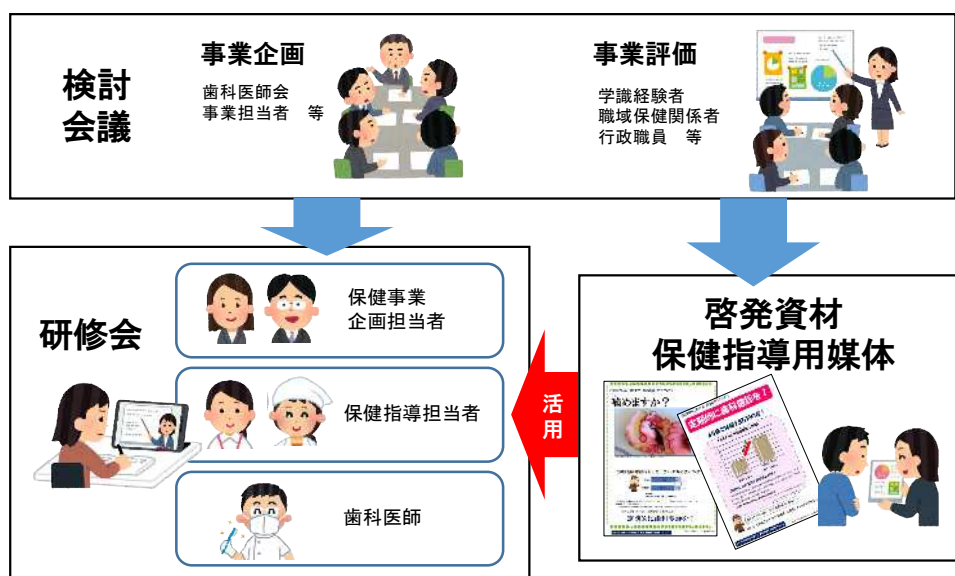
ウ 歯科医療関係者対象

（2）事業企画及び事業評価に係る検討会議の開催：4 回程度

ア 事業企画委員会（歯科医師会事業担当者等）

イ 事業評価検討委員会（学識経験者、職域保健関係者、行政職員等）

（3）歯科検診啓発資材及び保健指導用媒体の作成・配布



【参考】令和3年度実績

	対 象	回 数	受講者数
歯と口の健康管理支援研修会	保健事業企画担当者	2 回（書面 1 回）	149 名
	保健指導担当者（職域保健師等）	2 回	95 名
	歯科医療関係者（歯科医師等）	1 回	105 名
事業評価検討委員会		2 回	

1－(13) 歯科口腔禁煙支援研修事業（案）

（委託先：一般社団法人愛知県歯科医師会）

※内容検討中

1 事業目的

歯科医療従事者に対し、禁煙支援に係る知識及び技術を習得するための研修を実施し、喫煙患者の禁煙指導を始め、通院時の禁煙継続の確認、口腔と全身の健康影響や受動喫煙に関する情報提供など、歯科診療所における禁煙支援の充実を図る。

2 事業内容

（1）研修企画会議：2回程度

研修内容及びテキスト・資料内容の検討、研修講師との打合せ等を行う。

（2）禁煙支援研修会：4回程度

ア 受講対象

歯科医療関係者 200人程度

イ 研修内容

歯科医師・歯科衛生士が講師となり、喫煙患者に対して禁煙支援を実施するための知識の習得を図る。

（3）事業報告書作成

事業報告書を作成し、市町村、関係機関等へ配布する。

【参考】令和3年度実績

歯科口腔禁煙支援研修会	受講者内訳
3回 受講者数延べ241名	歯科医師 227名 歯科衛生士 7名 医師 2名 看護師 0名 その他 5名

【新規】1-(14) 高齢者口腔機能評価推進事業（案）

（委託先：一般社団法人愛知県歯科医師会）

※内容検討中

1 事業目的

高齢期のオーラルフレイル対策の推進に向けて、保健事業及び歯科臨床の場において適切に口腔機能評価ができる人材育成を行うとともに、オーラルフレイルの早期発見と口腔機能の回復・維持に係る地域支援体制の充実を図る。

2 事業内容

（１）オーラルフレイル対策地域推進委員会の設置：２回程度

外部委員を含めた委員会を設置し、課題共有及び連携強化を図る。

〔構成員〕学識経験者、市町村、後期高齢者医療広域連合、歯科衛生士会、県関係課等

（２）高齢者口腔機能評価推進研修の開催：３回程度

歯科医療関係者を対象とした口腔機能評価の技術研修、市町村担当者をはじめとした地域保健関係者を対象とした後期高齢者歯科健康診査の導入支援のための研修を開催する。

（３）ワーキンググループの開催：２回程度

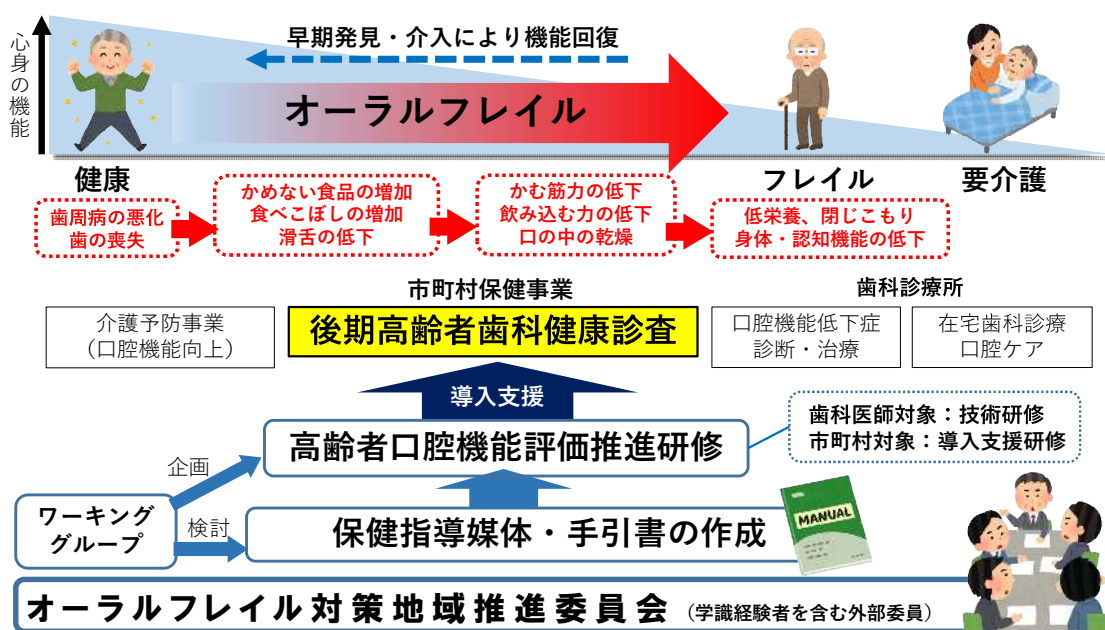
研修企画のほか、健診票・問診票のひな型、保健指導媒体・手引書等を検討する。

〔構成員〕市町村、地区歯科医師会等

（４）保健指導媒体・手引書の作成

歯科診療所における口腔機能評価及び保健指導に活用するための媒体、指導内容の標準化を図るため手引書（健診票・問診票のひな型を含む）を作成し、関係機関へ配布する。

〔主な配布先〕市町村（保健・高齢者医療福祉関係課）、歯科診療所、地区歯科医師会等



2-（1）在宅歯科医療普及研修事業（案）

（委託先：一般社団法人愛知県歯科医師会）

※内容検討中

1 事業目的

多職種の病院関係者等を交えて在宅歯科医療関係者向けに研修を行うことによって、入院中から在宅への切れ目のない口腔健康管理に向けた連携体制を強化するとともに、多職種連携と在宅歯科医療の役割を担う在宅療養支援歯科診療所の増加を図る。

2 事業内容

原則として県内各医療圏において実施し、研修内容は地域ごとの実情に合わせる。

（1）在宅歯科医療普及研修会：11 回程度（各医療圏 1 回）

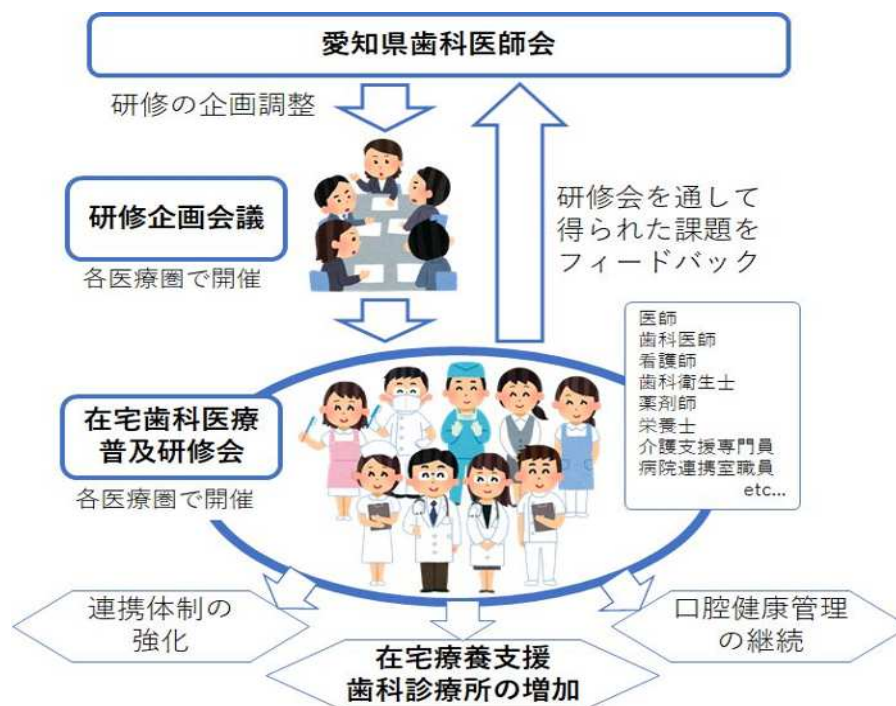
ア 受講対象

病院の多職種の医療従事者、地域の在宅歯科医療関係者

イ 研修内容

- ・患者へ適切な口腔健康管理を実施するための知識及び地域の在宅歯科医療の現状
- ・病診連携の課題と方策（講義とグループワーク）

（2）研修企画会議：11 回程度（各医療圏 1 回）



【参考】令和3年度実績

実施回数	実施医療圏（連携病院数）	参加人数
11 回	名古屋・尾張中部（3）、尾張東部（1）、尾張北部（2） 知多半島（3）、西三河北部（1）、東三河南部（1）	414 名

2-（2）地域包括ケア対応歯科衛生士養成事業（案）

（委託先：公益社団法人愛知県歯科衛生士会）

※内容検討中

1 事業目的

歯科衛生士が、地域包括ケアシステムにおける専門職の役割を担うため、医療・介護の多職種と連携・調整しながら「口から安全に食べる」支援と口腔健康管理を行う歯科衛生士の人材確保を図るとともに、各地域で主体的に人材育成と多職種連携を進める指導実践者を養成する。

2 事業内容

（1）口腔健康管理研修会の開催：6回程度

ア 基礎研修（多職種の講師から学ぶ）

地域包括ケアシステムの現状、医療・介護サービスの知識を習得する。

イ 実践研修（基礎研修受講者対象）

在宅歯科診療や地域ケア会議の困難事例検討など、ワーク形式で技術演習を行う。

（2）地区リーダー養成及び人材リスト整備：3地区開催、各2回

各地域で指導実践ができる人材を養成するための実地研修（在宅歯科診療同道、地域ケア会議参画等）のほか、人材の地域偏在の解消に向けた地区別の人材リストを整備する。

（3）企画運営会議の開催：2回程度



【参考】令和3年度実績

口腔健康管理研修会		主な内容
基礎研修	3回 延べ209名	認知症、摂食嚥下障害患者への栄養管理 サービス担当者会議と地域ケア会議の違い
実践研修	3回 延べ187名	脳血管疾患・神経変性疾患患者のアセスメント方法、がん患者、認知症患者のアセスメント方法 サービス担当者プレ会議と地域ケアプレ会議
多職種連携評価		追跡調査対象111名／有効回答62名（回収率55.9%）

2-（3）在宅歯科医療連携室事業

（委託先：一般社団法人愛知県歯科医師会）

1 事業目的

今後ますます増大する在宅歯科医療の体制確保に向けて、地域のニーズと課題を把握するとともに、地域における保健・医療・介護・福祉との連携強化、在宅歯科診療に従事する人材確保を進める。

2 事業内容

（1）在宅歯科医療提供体制検討会の開催：3 回程度

在宅歯科医療のニーズを明確にし、対応策を検討するため、調査・分析により課題を整理し、在宅歯科医療提供体制の充実を図るための検討を行う。

（2）在宅歯科診療導入支援研修会の開催：2 回程度

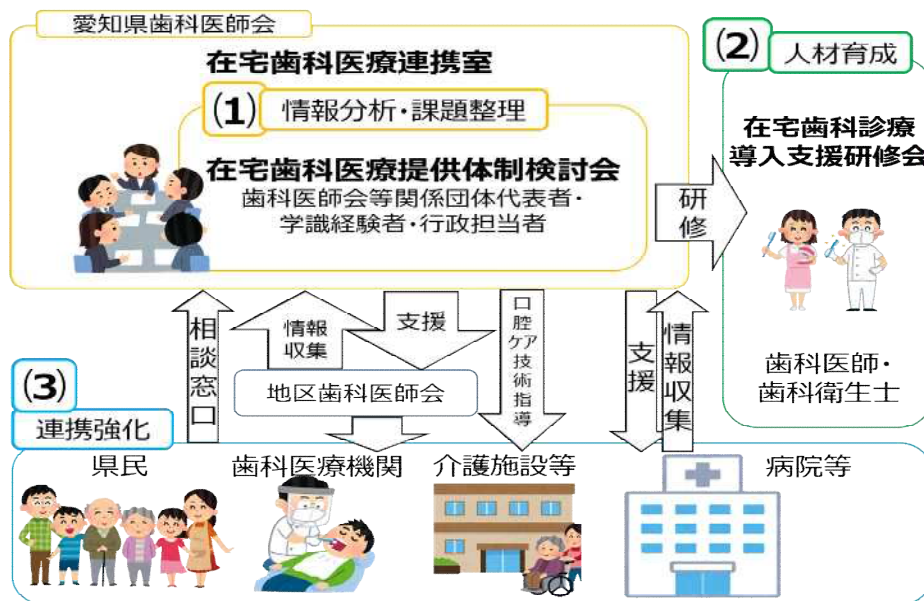
在宅療養支援歯科診療所の増加及び人材確保のため、今後在宅歯科診療を実施しようとする歯科医師、歯科衛生士向けに研修を実施する。

（3）在宅歯科医療に関わる施設等との連携強化

ア 病院等に対する口腔ケア支援に係るヒアリング

イ 口腔ケア技術指導

ウ 在宅歯科診療に係る相談窓口の設置



【参考】令和3年度実績

技術指導・講義	施設等への出動 延べ 39 件
実施内容	講習 27、実技指導 1、歯科衛生士への指導 1、個別指導 10
出動先	特養 12、老健 10、グループホーム 1、歯科診療所・歯科医師会 1、地域包括支援センター1、社協 1、その他 13
情報提供	5 件（うち歯科訪問診療依頼 4 件）

2-（4）歯科衛生士再就業支援事業

（委託先：一般社団法人愛知県歯科医師会）

1 事業目的

地域包括ケアの推進に向け、在宅歯科医療及び口腔ケアの推進に必要な歯科衛生士の人材確保を図るため、関係機関・団体と連携し、未就業歯科衛生士の復職を支援するとともに、働きやすい職場環境の整備による就業継続を促進する。

2 事業内容

（1）就業情報サイト（歯科衛生士つないでネット）の運営管理

就業支援に係る情報サイトを活用し、事務の効率化と適切な情報発信を行う。

（2）カムバック研修会及び復職相談の実施：6回程度

復職に必要な知識・技術習得のための研修会の開催、併設して復職相談を実施する。

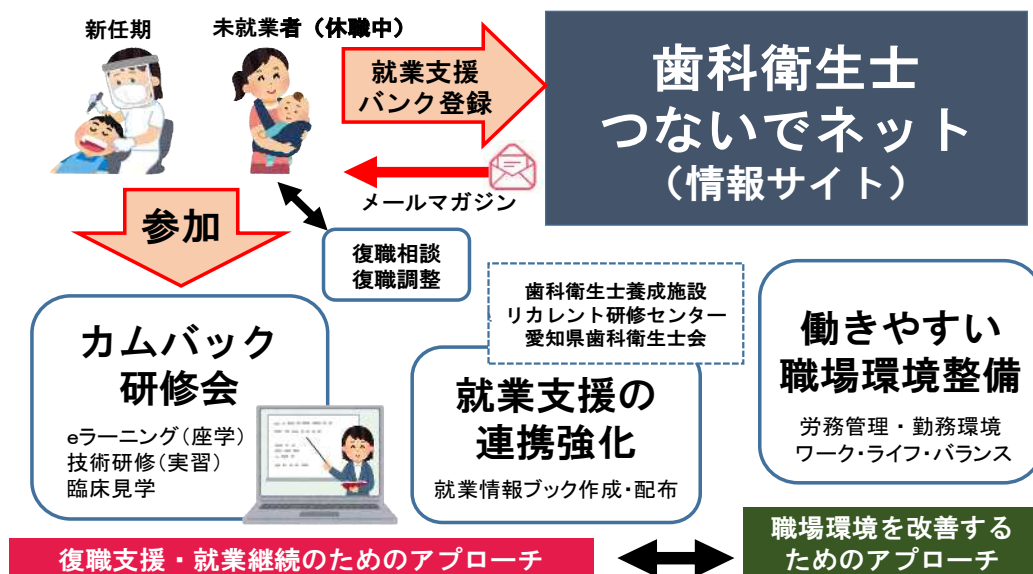
（3）働きやすい職場環境の整備：6回程度

歯科医師及び歯科衛生士等を対象に、職場環境の改善に向けた講習会等を開催する。

（4）就業支援のための連携強化

ア 歯科衛生士就業支援連絡会議の開催：2回程度

イ 卒業生向け就業情報ブックの作成・配布



【参考】令和3年度実績

歯科衛生士登録バンク事業	登録者数：446名（延べ2,319名）
カムバック研修会	5回、受講者延べ47名
働きやすい職場環境の整備	労務管理等の講習会：5回、受講者211名 ワークライフバランス等の講演会：1回、受講者112名
養成施設との連携強化	連絡会議：2回 学生への情報提供：10回、399名

2-（5）歯科衛生士離職防止事業（案）

（委託先：公益社団法人愛知県歯科衛生士会）

※内容検討中

1 事業の目的

歯科診療所に勤務する若年層の歯科衛生士の離職防止及び就業定着を図るため、新人教育担当者の指導力の向上と課題共有・情報交換を行う研修を開催し、歯科衛生士の人材育成に係る支援体制を充実させる。

2 事業内容

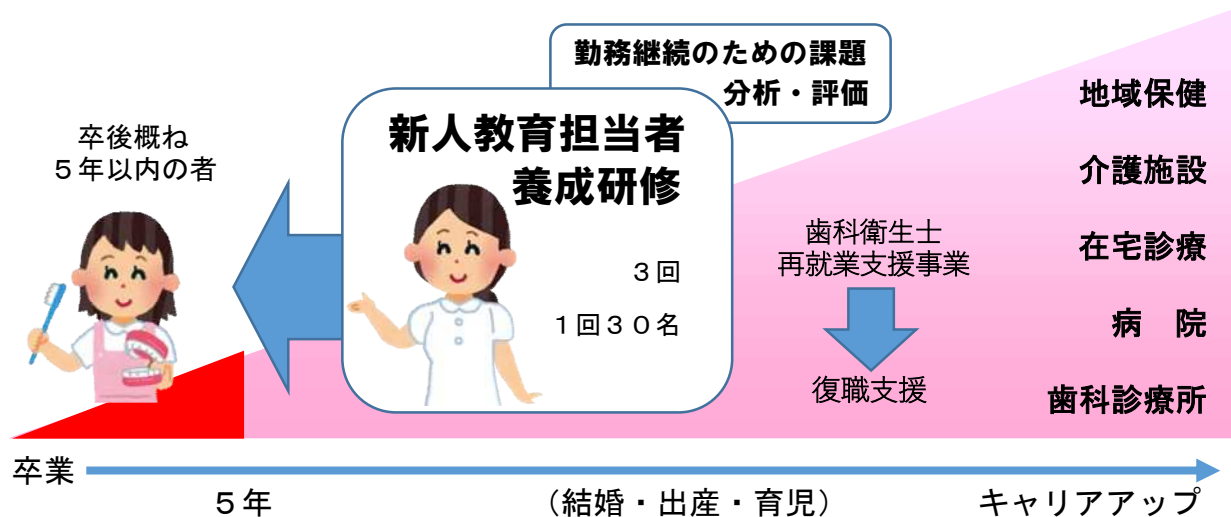
（1）新人教育担当者養成研修の開催

新人教育担当者の指導力の向上と支援体制を構築するための研修を開催する。

- 研修対象 卒後概ね 5 年以内の新任期歯科衛生士の教育担当者等
- 開催回数 3 回程度
- 受講者数 1 回あたり 30 名（延べ 90 名）程度
- 研修内容 就労に係る制度、社会背景と専門職の役割、コミュニケーション技術
院内研修プログラム作成、勤務継続のロールモデル紹介、意見交換など

（2）勤務継続のための課題分析・評価

受講者を対象にアンケート調査を行い、研修の評価とともに、新任期の人材育成に向けた課題分析・評価を行う。



【参考】令和 3 年度実績

卒後教育研修会	60 名（1 回目 15 名、2 回目 16 名、3 回目 29 名）
勤務継続のための 課題分析・評価	過去 3 年の研修会受講者対象 71 名対象、14 名回答（回収率 19.7%）

〈参考 2〉 令和 4 年度 他課主体の歯科口腔保健医療関連事業

1 委託事業

事業名	事業内容	担当課	委託先
歯科医療安全対策推進事業費	歯科医療に関する患者からの苦情・相談の対応、医療安全に関する知識普及	医務課	愛知県歯科医師会
障害者歯科医療ネットワーク推進事業費	県内 14 か所の歯科医師会地区センターを中心とした障害者歯科医療ネットワークを有効に活用し、障害者に対する歯科保健対策の充実を図る	国民健康保険課	愛知県歯科医師会
要介護認定指導費	介護保険における介護認定審査会委員に対する研修の開催	高齢福祉課	愛知県歯科医師会
地域医療支援事業費	歯科医師を対象に行う認知症対応力向上研修の開催	高齢福祉課	愛知県歯科医師会
介護サービス支援推進研修事業費	要介護者の日頃の口腔ケアを担う介護職員に対し、歯科医師による口腔ケアの研修の開催	高齢福祉課	愛知県歯科医師会
医歯薬連携による糖尿病重症化予防モデル事業	医歯薬が連携し、糖尿病患者の歯周病リスク低減による糖尿病重症化予防のためのプログラムを開発し、実行可能性と有効性の検証	国民健康保険課	(未定)

2 補助事業

事業名	事業内容	担当課	補助先
福祉医療教育研修費	福祉医療及び高齢者医療に関する教育研修、調査及び啓発活動に対する補助	高齢福祉課	愛知県歯科医師会